

皮膚障害アセスメントの要点

・問診

- 痛みやかゆみ、しびれがないか
- 保湿剤やステロイド外用剤などの使用状況
- 日常生活に支障がないか
(ボタンの着脱、歩行、箸の使用、小銭の出し入れなど)

・皮膚の観察

観察部位

- 手：手背、手掌、爪、爪周囲、手首
- 足：足背、足底、爪、爪周囲、足首
- 頭：頭皮（必要があれば）
- 体幹：腹部、胸部、背部など（必要があれば）

観察項目

- 皮膚の色調
- 湿潤度（乾燥）
- 緊張度（張り）
- 発疹・発赤・亀裂・落屑などの病変

・病変の Grade 判定（CTCAE v4.0）

問診と皮膚の観察から、総合的に Grade 判定を行う。

Grade の定義は以下の通り。

- Grade 1 軽症：症状がない，または軽度の症状がある；臨床所見または検査所見のみ；治療を要さない
- Grade 2 中等症：最小限/局所的/非侵襲的治療を要する；年齢相応の身の回り以外の日常生活動作の制限*
- Grade 3 重症または医学的に重大であるが，ただちに生命を脅かすものではない；入院または入院期間の延長を要する；活動不能/動作不能；身の回りの日常生活動作の制限**
- Grade 4 生命を脅かす；緊急処置を要する
- Grade 5 AE による死亡

Grade 説明文中のセミコロン（;）は「または」を意味する。

*身の回り以外の日常生活動作とは食事の準備、日用品や衣服の買い物、電話の使用、金銭の管理などをさす。

**身の回りの日常生活動作とは入浴、着衣・脱衣、食事の摂取、トイレの使用、薬の内服が可能で、寝たきりではない状態をさす。

有害事象共通用語規準 v4.0 日本語訳 JCOG 版より引用

抗がん剤の副作用による各種皮膚障害の参考資料（画像付き）を以下に示す。

- ざ瘡様皮疹、乾皮症、爪囲炎：
 - 皮膚アトラス (<http://www.vectibix-takeda.com/pdf/hifuatlas.pdf?i=2017041105>)



出典：武田薬品工業株式会社 (<http://www.vectibix-takeda.com/>)

- 手足症候群：
 - 手足症候群アトラス P8、P12-18 (https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel_fil0300/materials/index.html)

- ゼロータ適正使用ガイド P52 (https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/xel_fil0300/guide/PDF/gc/xel_guide_gc.pdf)

出典：中外製薬 (<https://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/index.html>)

- 手足症候群の予防と対処 P3 (http://www.stivarga-info.jp/static/pdf/STI-14-0707_prevention-book.pdf)



出典：バイエル薬品株式会社 (<http://byl.bayer.co.jp/>)